

## 事業計画書

団 体 名	越河歴史探訪会
代表者役職・氏名	世話係1 八島 喜一
会 員 数	42名
団 体 の 目 的	越河地区に点在する歴史的遺構等を、地元民が主体的に探訪することにより、越河地区の過去現在及び未来に思いを馳せらせ、越河地区民の一層の強いつながりを構築するきっかけを作る。
事業申請回数	2回目 (第1回目; 令和2年度)
事 業 名	越河歴史探訪会; ことしも“越河”をたずねてみませんか!
まちづくり宣言	「こすごう」という名の大家族、みんなで支え合う明るいまち、越河! ○ 越河の歴史や史跡を活かして、賑わいのある地域をつくり ます。 ○ 越河地区民の強いつながりを大切にして、みんなが交流し あえる地域をつくります。
現状の課題と 事業目的	<現状の課題> ① 越河地区に点在する歴史的遺構等を文献等から発掘し、それを探訪できる対象にするために、同質の歴史的遺構等を越河以外の地域からも求めなければならない現状にある。 ② これまでは、資料作成等に要する資金は、参加者の参加費でのみ賄っていたために自ずと世話係2名の手出しになっていたが、昨年度に当該交付金の交付を受けたため、会員一同の歴史探訪意欲が加速し、かつ事業目的が現実のものになりつつある。 <事業目的> ① 越河という地元に着点している歴史的遺構等を理解する。 ② 本事業を通して、越河地区民のつながりをより強くする。
事業実施期間	令和3年4月1日～令和4年2月28日 <small>対象事業については交付決定後後決す。</small>
事業内容	次の日程により、三回にわたり実施する。
事業実施場所	一回目 5月9日 奥州街道を訪ねる旅 (その三回目) 旧越河郵便局→大平神社→北六角→月心院→薬師堂→陣場山館跡→水分神社→長袋の神明社→旧越河郵便局
事業スケジュール	二回目 6月20日 諏方南宮と田村神社を温める旅 旧越河郵便局→斎川の田村神社→越河丑山下の諏訪神社→越河諏訪平の諏方南宮→旧越河郵便局 三回目 11月7日 伊達家ゆかりの地巡りの旅 (その三回目) 旧越河郵便局→福島市佐倉寺前9 慈徳寺(16代輝宗の墓)→福島市小田位作山13陽林寺(14代植宗の墓)→福島市舟場町3の16宝積寺(15代晴宗の墓)→旧越河郵便局
事業により期待できる効果	本事業を通して、越河地区民のつながりがより強くなるとともに、越河という地元に着点している歴史的遺構等を理解できる。